

|          |             |         |    |     |       |
|----------|-------------|---------|----|-----|-------|
| 授業科目名・形態 | 保健医療論 講義    | 必修・選択の別 | 選択 | 単位数 | 2     |
| 科目担当者氏名  | 板東 一仁・石岡 和志 | 実務経験の有無 | 無  | 開講期 | 3 年前期 |

### 【授業の主題】

本講義では、保健・医療・福祉に関連した制度や関係法規と基礎知識や基礎理論についての理解を深め、保健医療福祉行政のマネジメントの視点から、社会福祉の理念と制度を体系的に学ぶ。

### 【到達目標】

1. ソーシャルワーク実践において必要となる保健医療福祉の動向を理解する。
2. 保健医療にかかわる政策、制度、サービスについて理解をする。
3. 保健医療領域における社会福祉士の役割を知る。
4. 保健医療領域における社会福祉士と多職種との連携、協働のあり方を知る。
5. 保健医療の課題を持つ人に対する社会福祉士としての適切な支援のあり方について理解する。

### 【授業計画・内容】

- 第 1 回 オリエンテーション・授業の進め方・保健医療サービスの概説（板東）
- 第 2 回 保健医療の課題を持つ人の理解（板東）
- 第 3 回 患者の権利について（板東）
- 第 4 回 医療倫理（板東）
- 第 5 回 医療倫理（2）（板東）
- 第 6 回 保健医療の動向（石岡）
- 第 7 回 保健医療における福祉的課題（石岡）
- 第 8 回 保健医療の政策・制度（石岡）
- 第 9 回 保健医療サービスの提供体制（石岡）
- 第 10 回 医療費の保証、その他の政策・制度（石岡）
- 第 11 回 保健医療領域における専門職の役割と連携（石岡）
- 第 12 回 保健医療領域における専門職の役割と連携（2）（石岡）
- 第 13 回 保健医療領域における社会福祉士の役割（石岡）
- 第 14 回 保健医療領域における支援の実例（石岡）
- 第 15 回 保健医療領域における支援の実例（2）・講義のまとめ（石岡）

### 【授業実施方法】

講義形式で行う。レジュメを配布し、教科書に基づいて、授業を行う。また、適宜、新聞記事や参考資料等を使用し、双方向性授業を図る。授業後半では、事例演習を行う。

### 【授業準備】

社会福祉士国家試験必須科目。授業計画で指定したテキストの範囲を事前に読んでおくこと。

### 【主な関連する科目】

社会保障論Ⅰ・Ⅱ、社会福祉概論Ⅰ・Ⅱ

### 【教科書等】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編：最新・最新社会福祉士養成講座 5 『保健医療と福祉』中央法規 2021

### 【参考文献】

特になし。テキスト以外で必要なものは授業で紹介する。

### 【成績評価方法】

成績評価は試験（70%）、課題提出や事例演習への取り組み姿勢（30%）で総合的に評価する。

### 【学生へのメッセージ】

履修学生は予習と復習を行うことで科目の理解度を深めること。